

セルロース系分子集合体の水和構造解析と 水圏バイオ機能材料への展開



芹澤 武
東京工業大学・教授

相関について分子レベルで明らかにします。これらの知見や領域内での連携を通じて得られた知見を新奇な集合体の設計に反映させ、水圏バイオ機能材料としての有用性を明らかにすることを目指します。

生体分子を構成要素とする分子の自己集合が広く研究されてきました。しかしながら、安定性や力学物性などに優れる構造多糖を組み込んだ分子の自己集合や得られる集合体の構造・機能はほとんど研究されていませんでした。本研究では、様々な分子・集合構造をもつセルロース系分子集合体の水和構造を系統的に解析し、水和構造とバイオ特性との

